

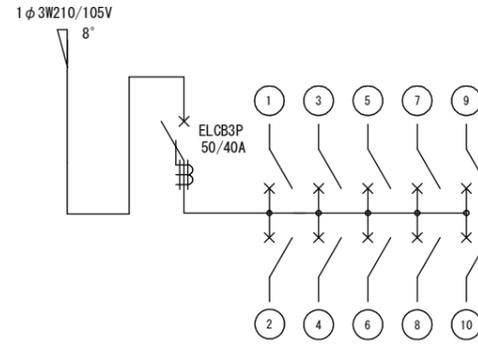
| 電気設備工事特記仕様書 | |
|--|--|
| ●印を付けたものを本工事に適用する | |
| 建築概要 | |
| 工事名称 | 蕨原分団蕨生地区消防ポンプ庫解体及びコミュニティ消防センター新築工事 |
| 工事場所 | 三重県名張市 蕨生227-1 地内 |
| 一般事項 | |
| 適用仕様書 | ○日本建築家協会編「電気設備工事共通仕様書」 ●国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「電気設備工事共通仕様書」「電気設備工事標準図」 |
| 優先順位 | 1. 現場説明事項、質疑応答書 2. 本特記仕様書 3. 設計図書 4. 電気設備工事共通仕様書 |
| 申請手続 | 工事に伴う関係官署、電力供給者、ケーブルテレビへの諸手続きは請負者がこれを代行し、必要経費も本工事に含むものとする。 |
| 疑義 | 設計図書の誤記、記載漏れ、又図面上納まり不明な事に起因する問題点、疑義についてはその都度監督員と協議すること。 |
| 変更 | 設計図書に明記なくとも、外観上、機能上又は法規上当然必要と認められるものについては、本工事に含むものとする。 |
| 施工図 | 請負者は、施工に先立ち詳細施工図を作成し監督員と打合わせを行うこと。 |
| 完成図書 | 工事完成の上は各種の試験及び検査を受け、許可証、検査済書、成績表、工事写真、日報、材料搬入報告書、完成写真、竣工図及び取扱説明書等を取りまとめ提出すること。 |
| 工事写真 | 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方(改訂版)ー建築設備編」によるほか、監督員の指示により撮影し提出する。 |
| 耐震措置 | 国土交通省住宅局建築指導課監修の「建築設備耐震設計・施工指針」による。 |
| 特記事項 | |
| ●電線管の使用区分 ①埋込、隠ぺい部分 ●薄鋼電線管 ○VE管 ○CD管 ●PF管(一重管) ②露出部分 ●ねじなし、薄鋼電線管 ○厚鋼電線管 ③地中部分 ○PE電線管 ●FEP管 ○HIVE管 | |
| ●露出配管(鋼製電線管)部分は、指定色2回塗りとする。 | |
| ●接地工事は設計図に明記なきも当然必要な箇所には接地を施すこと。 | |
| ●設計図書上に示すメーカー型番・姿図等は参考とする。 | |
| ●低圧盤・受配電盤等 盤類は一般仕様とする。 | |
| 工事範囲 | |
| ●電灯設備 | ●配管 ●配線 ●機器取付 ●引込 ●引込み工事負担金 ○警報設備 ○既存建物解体に伴う申請手続き費、及び撤去工事も本工事内とする。 |
| 電気方式 | ○3φ3W 210 V 60Hz ●1φ3W 210/105 V 60Hz |
| | ●配線器具特記なきものを除き大角型とする |
| プレート | ●新金属 ○ステンレスメッキ |
| 照明器具 | ●全てLED照明器具とする。 |
| 照度測定 | ●行う(各居室・ロフト)○行わない |

電気設備工事指定資材見積メーカー(参考)

| 分類 | 資材名 | 規格・メーカー名等 | (7ヶ所順) |
|----------------|---|--|--------|
| 電線保護物類 | 金属管、VE、PF HIVE、FEP、CD 合成樹脂製可とう管、可とう電線管、フロンゲル ト、各付属品 | JISマーク等 | |
| 電線、ケーブル 付属品 | ①IV、TVEF、VV OV、DV、CV、CVV その他ケーブル ②圧着端子、裸圧着スリーブ ③耐火、耐熱電線 | JISマーク等 耐火、耐熱電線認定業務委員会の認定を受けている旨の表示(JCMAマーク)のあるもの | |
| 配線器具 | コンセント、スイッチ | JISマーク等 | |
| 照明器具 | | 岩崎電気株 小泉産業株 東芝ライテック株 日立照明株 パナソニック株 三菱電機照明株 ヤマワ電気株 山田照明株 | |
| 低圧盤 | | 河村電器産業株 東芝ライテック株 日東工業株 内外電機株 パナソニック株 | |

「注記」 「JISマーク等」と指定された資材は、工業標準化法施行規則に基づき、製品・包装の外表面、容器の外表面、結束荷札ごとの納品書にJISマーク表示のあるもの、または、JIS規格証明書の添付できるものをいう。

電灯分電盤 (ホーム分電盤樹脂製扉付)



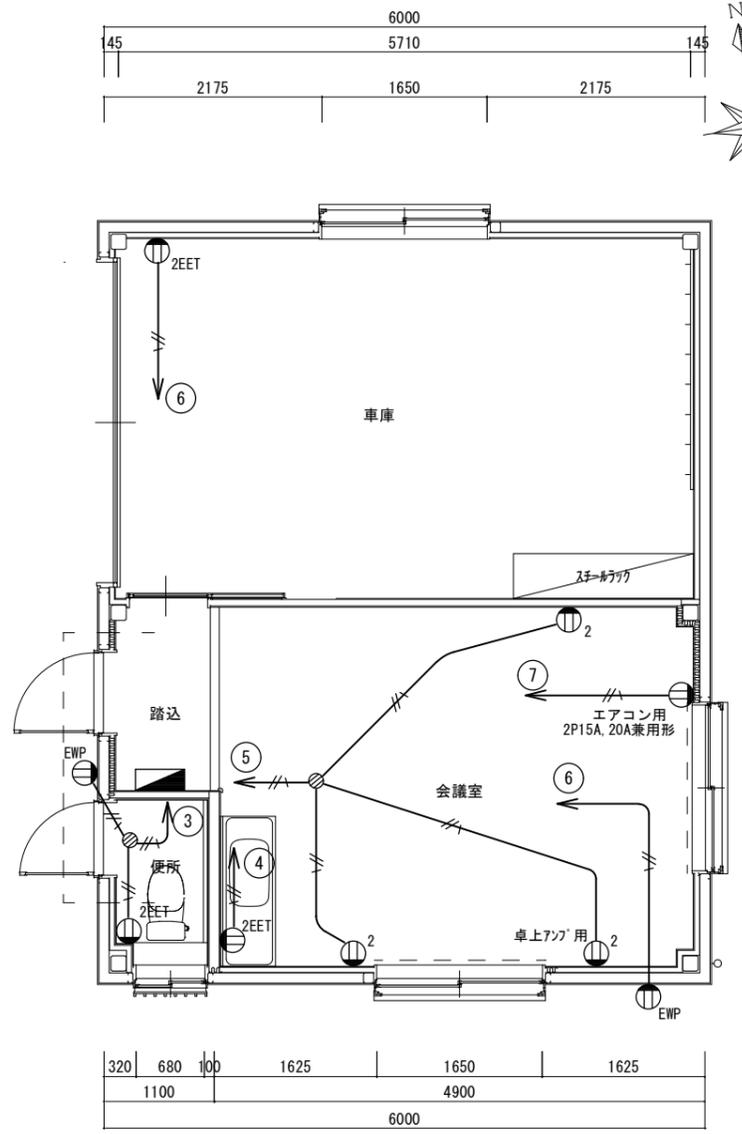
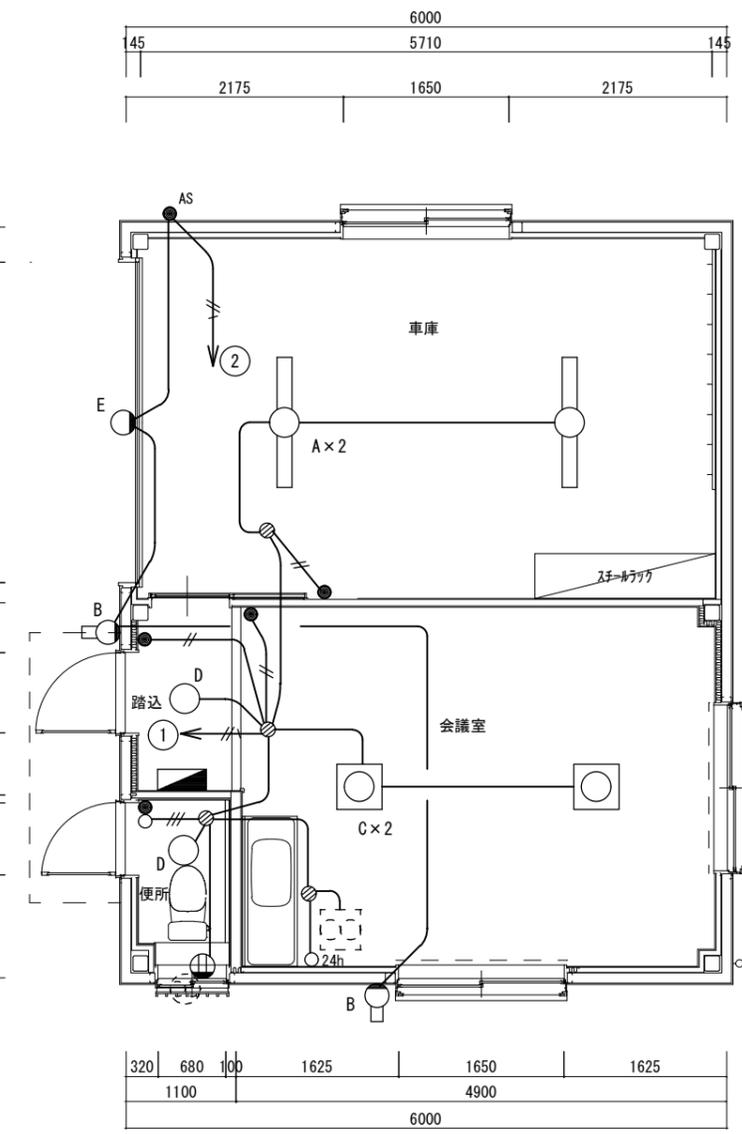
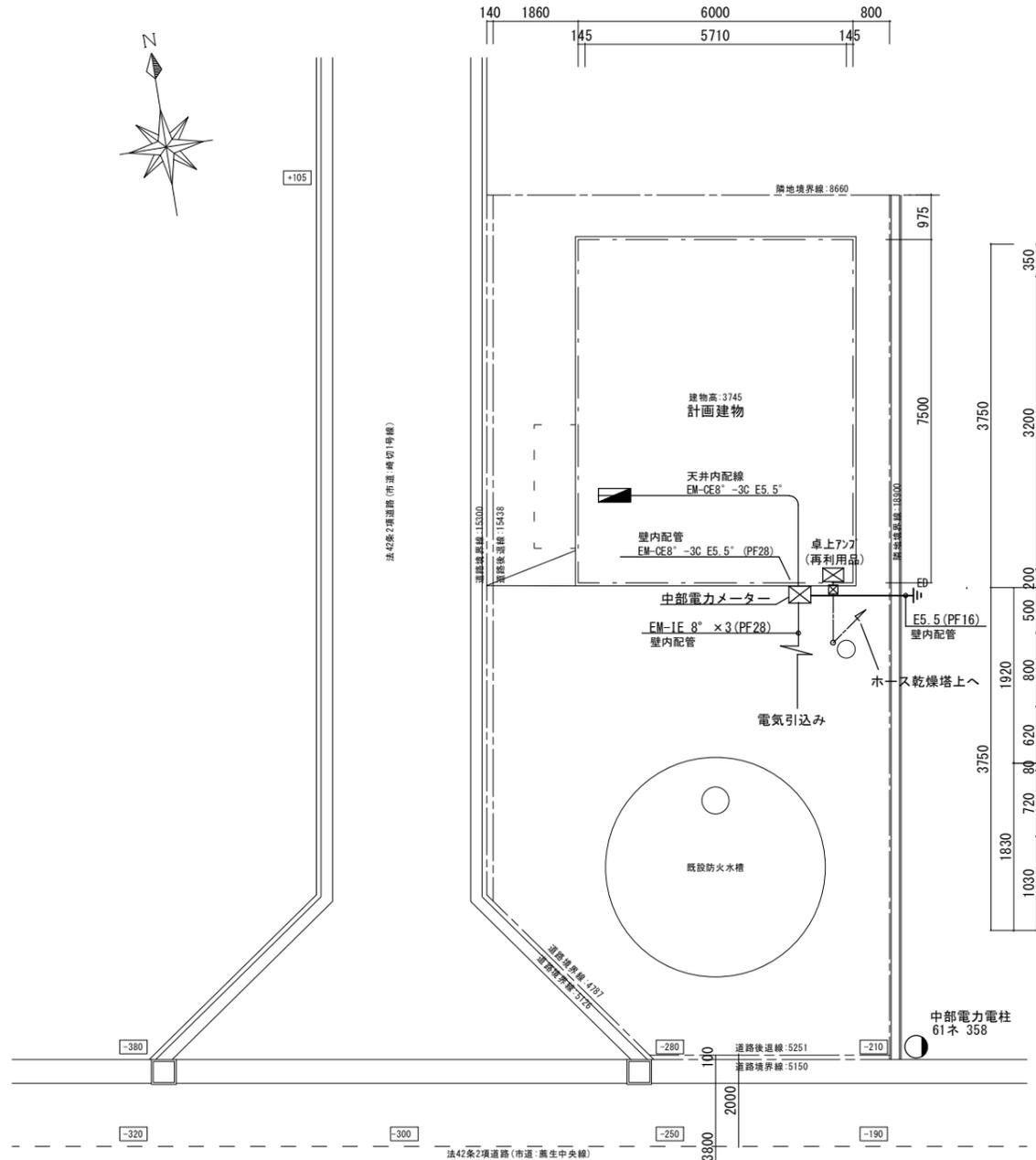
主幹 3P50AF/40AT 欠相保護付漏電ブレーカー
分岐 コンパクトブレーカー-20Ax10

○no : 100V コンパクトブレーカー-2P1E20A

照明器具姿図

| LED 直付天井灯 | | LED プラケット | | LED 直付天井灯 | |
|------------|-----------------------------|-----------|----------------------|-----------|----------------------------|
| A | LED35W以下 4,800lm以上5,300lm以下 | B | LED23W以下 600lm以上 | C | LED62W以下 8000lm以上8,800lm以下 |
| 使用場所 | 車庫 | 使用場所 | 外壁 | 使用場所 | 会議室 |
| 品番 | LSS9-4-48 | 品番 | LBF3MP/RP-2-06 | 品番 | LSS15-4-80 |
| LED ダウンライト | | LED 赤色表示灯 | | | |
| D | LED6W以下 | E | | | |
| 使用場所 | 500lm以上800lm以下 | 使用場所 | 外壁(車庫入口) | 使用場所 | |
| 品番 | LRS1-05 | 品番 | パナソニック NNF20293Z 相当品 | 品番 | |

| 回路番号 | 負荷名称 | 容量 | 備考 |
|------|-----------|--------|----|
| ① | 車庫、会議室照明 | 180 | |
| ② | 外部照明、赤色灯 | 40 | |
| ③ | 便所コンセント | 400 | |
| ④ | 流し台コンセント | 1500 | |
| ⑤ | 会議室コンセント | 600 | |
| ⑥ | 車庫屋外コンセント | 500 | |
| ⑦ | 空調機(将来用) | 1500 | |
| ⑧ | 予備 | | |
| ⑨ | 予備 | | |
| ⑩ | 予備 | | |
| | | (4720) | |



凡例

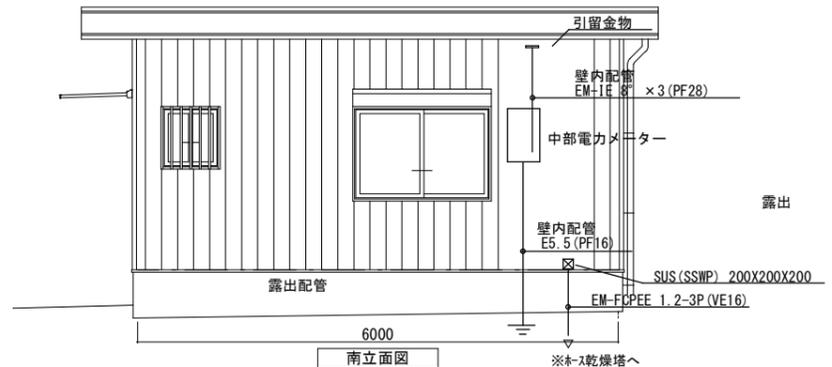
| 記号 | 名称 | 備考 |
|----|--------------------|-----------------|
| ■ | 電灯分電盤(樹脂製扉付) | 6分電盤 |
| ○ | LED照明器具直線型 | |
| ○ | LED照明器具壁付 | |
| ○ | LED照明器具壁付 | |
| ● | 24時間換気スイッチ | |
| ● | 24h | |
| ● | 自動点滅器 | |
| ⊖ | 壁付コンセント2P15Ax1 | |
| ⊖ | ジョイントボックス | |
| ⊖ | ユニット卓上ファン(BX-60DB) | 既設再利用品(集会所より移設) |

※ スレ-カは旧ポンプ庫の乾燥塔より新設乾燥塔上部へ移設。

注記
1・特記なき配管配線は下記による。
 〃 : EM-EEF2.0-3C(1C=E) (PF22)
 〃 : EM-EEF1.6-3C(1C=E) (PF16)
 〃 : EM-EEF1.6-2C (PF16)
 〃 : EM-EEF1.6-3C (PF16)
 〃 : EM-FCPEE-S 1.2-3P (PF16)
 〃 : 屋外露出部はVE16、地中内はFEP30とする。
 天井内こしがし配線とする。 但し壁内立下げ部は配管保護のこと。

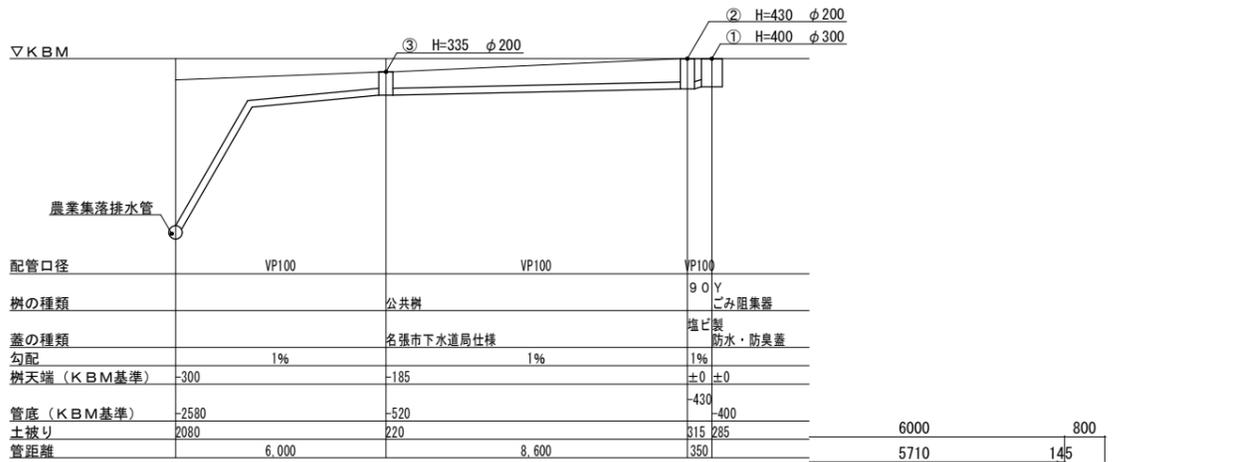
凡例

| 記号 | 名称 | 備考 |
|-------------------|-----------------------------|------|
| ■ | 電灯分電盤(樹脂製扉付) | 6分電盤 |
| ⊖ ₂ | 壁付コンセント2P15Ax2 | |
| ⊖ _{2E} | 壁付コンセント 2P15Ax2, 接地極付 | |
| ⊖ _{2EET} | 壁付コンセント 2P15Ax2, 接地極, 接地端子付 | |
| ⊖ _{E-WP} | 防水コンセント2P15Ax2, 接地端子付 | |
| ⊖ | ジョイントボックス | |

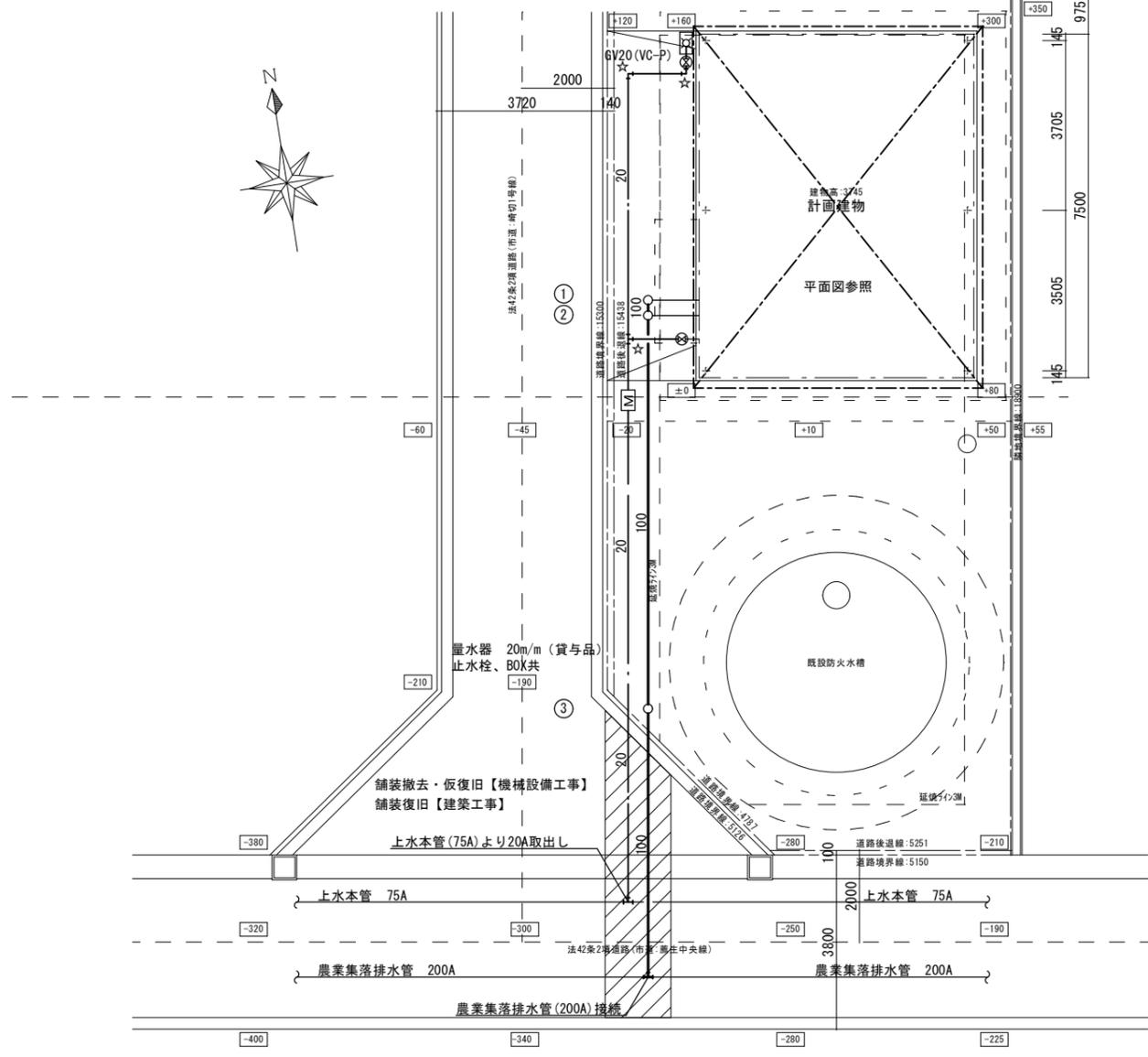


| 機械設備工事特記仕様書 (○印を付けたものを適用する。) | | | | | 給水設備 | | 機器設備 | |
|---|--|--|--|--|---|--|--|--|
| 建築概要 工事名称 蕨原分団蕨生地区消防ポンプ庫解体及びコミュニティ消防センター新築工事 工事場所 三重県名張市 蕨生227-1 地内 | | | | | ○給水方式 ○水道直結式 (市水) ・高架水槽式 (圧力タンク・回転数制御) ・受水槽 <本体> ・ステンレス製・一体型 ・パネル型 ・鋼板製・一体型 ・パネル型 | | ・設計空気条件 (特記なきは建設省建築設備設計基準による) ・外気 <夏期> ℃ % <冬季> ℃ % ・室内 <夏期> ℃ % <冬季> ℃ % ・熱源機器 ・放熱機 ・その他 ・冷温水発生機 ・チラー (空冷HP・空冷・水冷HP・水冷) ・温水ボイラー ・水蓄熱 ・空冷HPパッケージ ・ガスHPパッケージ ・FCU ・AHU | |
| 一般事項 適用仕様書 ・日本建築家協会編「建築設備工事共通仕様書」最新年度版 ・空気調和・衛生工学会規格「空気調和・衛生設備工事標準仕様書」最新年度版 ○国土交通大臣官庁官庁管轄部監修「機械設備工事共通仕様書」最新年度版 優先順位 1. 現場説明事項・質疑応答書 2. 本特記仕様書 3. 設計図書 4. 工事共通仕様書 申請手続 工事に伴う関係官公署、ガス会社への諸手続きは請負者がこれを代行し、必要経費も本工事に含むものとする。 疑義 設計図書の誤記、記載漏れ、又図面上納まり不明な事に起因する問題点疑義についてはその都度監督員と協議する事。 変更 設計図書に明記なくとも、外観上、機能上又は法規上当然必要と認められるものについては本工事に含むものとする。 完成図書 工事完成の上は各種の試験、検査を受け許可書証、成績表、工事写真、日報材料検収簿、完成写真、竣工図、取扱説明書等とりまとめ提出する事。 耐震基準 日本建築センター編「建築設備耐震設計・施工指針」による事。 特記事項 ○地中埋設の給水、ガス、消火管等は埋設表示杭、埋設シートを布設する。 ○機器及び配管等は、地震時に水平移動、転倒、落下などが生じないように「建築設備耐震設計指針」により施工する。 ○防火区画貫通部分は、日本建築センターの性能評定を受けた工法に基づく材料を使用する事。 ○建物導入配管 (給水・ガス・消火) は十分な可換性を有する変位吸収配管施工を行う。 ○水密を要する部分はつば付スリーブ、地中に用いるスリーブはVP管、他は紙製等のスリーブを使用する事ができる。 ○排水管を除く管の埋設深さは、一般敷地300mm以上、車間道路部600mm以上とする。 ・既設コンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 ○土間配管は土間筋に吊り下げなど埋設配管を保持するようにする。 ○屋外露出及び多湿箇所 (トレンチビット等) の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとする。 ○機器・配管・支持金物において、異種金属が接する部分には、絶縁処理を行う。 ○屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、ケミカルアンカー (SUS) とする。 ○監督職員の指示する時期に施設関係者の立会いを行うものとする。 共通事項 保温工事 ○保温施工範囲は共通仕様書による。 ○保温施工種別 ・共通仕様書による。 ○下表による。(但しダクト、機器、煙道は共通仕様書による。) 屋外露出 グラスウール保温筒 樹脂カバー仕上げ 屋外露出・多湿箇所 PS保温筒 SUS鋼板仕上げ 天井・PS内 グラスウール保温筒 アルミガラスクロス 床下・暗室内 PS保温筒 アルミガラスクロス ・保温の厚さ ・共通仕様書による。 ・下表による。(但しダクト、機器、煙道は共通仕様書による。) 給排水管・給湯管・温水管・ドレン管 80A以下 20mm 冷水管・冷温水管 25A以下 30mm 消火管 (但し図示に特記ある場合のみ) 100~150A 25mm 32~200A 40mm 200A以上 40mm 250A以下 50mm ・冷媒配管の屋外露出部はSUS鋼板仕上げとする。 ・冷媒配管の屋外露出部は化粧ケース仕上げとする。 | | | | | ○配管材料 ○ライニング鋼管<一般> (VA・VB・VD・PA・PB・PD) ・ライニング鋼管<土中> (VD・PD) ○塩化ビニル管<土中> (HI・VP・ポリ管) ・さや管工法 (架橋ポリ管) <直結部分> ○水道業者指定品 <その他の部分> ・JIS 5 kgf/cm ² JIS 10 kgf/cm ² ○買取り (私設) ○要 (別途工事・本工事) ・不要 ○その他 ○施設負担金は別途 排水設備 ○排水方式 <屋内> ・公流方式・合流方式 <屋外> ・分流方式・合流方式 <雨水> ・分流方式・合流方式 ○放流先 <汚水> ○下水管・浄化槽・合併処理槽・汲み取り <雑排水> ○下水管・合併処理槽・浄化槽・既設溝 <雨水> ・下水管・調整池・側溝又は河川・既設溝 ○配管材料 <屋内汚水管> ・メカニカル形排水鉄管 ・排水用塩化ビニル管 (VP) ・耐火被覆ビニル管 <雑排水管> ・配管用炭素鋼管 (白) ・排水用塩化ビニル管 (VP) ・耐火被覆ビニル管 <通気管> ・配管用炭素鋼管 (白) ・種質塩化ビニル管 (VP) ・耐火被覆ビニル管 <屋外排水管> ・連心方鉄筋コンクリート管 (外径管・2種・1種) ○硬質塩化ビニル管 (VP) ・硬質塩化ビニル管 (VU) 150以上 ○樹 ・公団形 (B種) ・現場打 ・市販樹 ○小口径 ○ビニル樹 ・その他 衛生器具設備 ○大便器洗浄方式 ・FV (節水形・低圧式) ○洗浄タンク ○水栓 ○節水コマ (泡沫式は除く) ・普通コマ ・その他 ・一部を除き和洋リモデル工法を採用する。 | | ・その他 ダクト設備 ・風道材質 ・低速風道 ・高速風道 ・垂鉛鉄板 ・塩化ビニルライニング鋼板 ・ステンレス板 ・ガラスウールダクト ・消音フレキ ・アルミニウム製 ・鋼板製 (指定色焼付塗装) ・その他 換気設備 ○換気方式 ・集中換気 ○個別換気 ○風道 ○低速風道 ・高速風道 ○風道材質 ・垂鉛鉄板 ・塩化ビニルライニング鋼板 ・ステンレス板 ・硬質塩化ビニル管 (VU) ○スパイラルダクト ○吹出口・吸込口の材質 ダクト当該項目による。 ・耐火被覆 ・湯沸室排気ダクトについては法規に準じた耐火被覆を行う。 ○その他 ○外気取入ダクトは断熱のこと。 | |
| 給湯設備 ・給湯方式 ・中央式 ・ボイラー・温水機・ガス給湯器 ・電気温水器 ・局所式 ・ガス給湯器 ・瞬間湯沸器 ・電気温水器 ・配管材料 ・鋼管 (M・L) ・被覆鋼管 (M・L) ・SUS管 ・耐熱性硬質塩化ビニル管 (VP) ・配管用炭素鋼管 (黒) ・内外面耐熱性硬質塩化ビニル管 <埋設> ・耐熱性硬質塩化ビニル管 ・さや管工法 (架橋ポリ管) ・都市ガス ・LPG ・灯油 ・A重油 ・電気 ・燃料 ・その他 | | | | | 給湯設備 ・給湯方式 ・中央式 ・ボイラー・温水機・ガス給湯器 ・電気温水器 ・局所式 ・ガス給湯器 ・瞬間湯沸器 ・電気温水器 ・配管材料 ・鋼管 (M・L) ・被覆鋼管 (M・L) ・SUS管 ・耐熱性硬質塩化ビニル管 (VP) ・配管用炭素鋼管 (黒) ・内外面耐熱性硬質塩化ビニル管 <埋設> ・耐熱性硬質塩化ビニル管 ・さや管工法 (架橋ポリ管) ・都市ガス ・LPG ・灯油 ・A重油 ・電気 ・燃料 ・その他 | | 自動制御設備 ・制御方式 ・電子 ・電気 ・空気 ・その他 | |
| 工事種別 給排水衛生設備 ・給水設備 ○ ○ ・排水設備 ○ ○ ・衛生器具設備 ○ ○ ・給湯設備 ・ガス設備 ・消火設備 ・ろ過設備 ・浄化槽設備 空調設備 ・機器設備 ・配管設備 ・ダクト設備 ・換気設備 ○ ・排煙設備 ・自動制御設備 | | | | | ガス設備 ・ガスの種別 ・都市ガス (種別 13A 発熱量 kcal/m ³ 供給事業者名 名張近鉄ガス) ・液化石油ガス (発熱量 12,000 kcal/kg) 団地LPG ・配管材料 ・配管用炭素鋼管 (白) ・ビニル被覆鋼管 <屋内埋設> ・ポリエチレン被覆鋼管 <埋設> ・ポリ管 ・都市ガスの場合、供給事業者の仕様による。 ・ボンベ ・別途・本工事 ・ボンベ (10kg・20kg・50kg・バルク) 本数 (本) ・転倒防止鎖等 (本工事・別途工事) ・引込納付金等 ・要 (別途工事・本工事) ・不要 ・その他 消火設備 ・消火設備の種類 ・屋内消火栓 ・屋外消火栓 ・スプリンクラー ・泡消火・水道連結型SP ・連結送水管 ・連結排水管 ・移動粉末消火・フード消火・消火器 ・屋内消火栓箱 ・HB-1A ・HB-1B ・HB-2A ・HB-2B ・HB-3A ・HB-3B ・HB-4A ・HB-4B ・S ・屋外消火栓箱 ・HB-21 ・HB-22 ・連結送水管 ・HB-11A・B ・HB-12A・B ・配管材料 ・鋼管 (JIS G 3452・JIS G 3454) ・消火栓用塩化ビニル被覆鋼管 (SGP-VS) ・消火栓箱は指定色焼付塗装とする。 ろ過設備 ・方式 ・砂 ・フィルター ・制御 ・全自動 ・手動 ・配管材料 ・配管用炭素鋼管 (白) ・耐衝撃性塩化ビニル管 (HI) ・耐熱性塩化ビニル管 ・その他 浄化槽設備 ・方式、容量 ・単独・合併 算定人員 大槽 処理水量 m ³ /日 ・材質 ・FRP製 ・コンクリート既製管 ・RC躯体 ・補強スラブ ・要・不要 ・その他 | | 管弁 青銅弁・鉄弁 保温材 RW・GW保温材 ポンプ ポンプ類 衛生器具 衛生陶器・水栓 水槽 FRP製 鉄パネル 樹類 (公団型) 排水金物 鉄線装置 量水器 ガス器具 ガス配管器具 ガス給湯器 (都市ガス) ガス給湯器 (LPG) 厨房器具 ガス警報システム 濾過器 減菌器 消火設備 消火栓類 消火栓ボックス スプリンクラー・泡消火 特殊ガス消火 合併浄化槽 (RC造) 合併・単独浄化槽 クリーントイレ グリス・ガソリントラップ トラップ 特殊ガス設備 製缶類・熱交換器 真空式温水機 電気温水機 鋼製ボイラー セグジュアルボイラー 小型ボイラー 小型ボイラー 冷水発生機 (SORT以上) 小型冷水発生機 冷凍機 空気調和機 パッケージ型空調機 ガスエンジン空調機 ファンコイルユニット ファンコンベクター 防振装置 加湿器 加湿器 送風機 換気扇 換気扇 全熱交換器 ダクト 吹出口・吸込口 風量ユニットCAV・VAV 付属品 ダクト 垂鉛鉄板 ステンレス鋼板 スパイラルダクト フレキダクト トキメックランディスギア 山武ハネウェル 横河ジョンソンコントロールズ 自動制御 | |

| | | |
|--|--|------|
| 図面用紙サイズ: A2 | 蕨原分団蕨生地区消防ポンプ庫解体 及びコミュニティ消防センター新築工事 | |
| 機械設備工事 特記仕様書 | S=1/100 2024.10 | M-01 |
| 設計事務所 アトリエ73 一級建築士事務所登録第1-2401号 一級建築士登録第34370号 大久保 雅之 一級建築士登録第210968号 大久保 和典 | | |



排水縦断面図



配置図

☆: 埋設表示ピン

図面用紙サイズ: A2

換気機器表

| 記号 | 機器名称 | 仕様 | 定格電圧 | 消費電力 (W) | 台数 | 設置場所 | 備考 |
|------|----------|---|--------|----------|----|------|---------|
| VF-1 | 天井埋込形換気扇 | 型式: 低騒音形 台所用 | 1φ100V | 27.0 | 1 | 会議室 | 24時間換気用 |
| | | 能力: 100φ × 130CMH × 60Pa 付属品: 天吊金具、SUS製深形フード、他一式 | | | | | |
| PF-1 | パイプ用ファン | 型式: 角形格子グリル 電気式シャッター付 | 1φ100V | 4.6 | 1 | 便所 | |
| | | 能力: 100φ × 60CMH × 7Pa 付属品: SUS製深形フード、他一式 | | | | | |
| OA-1 | 給気グリル | 型式: フィルター付 | | | 1 | 会議室 | |
| | | 能力: 100φ 付属品: SUS製深形フード(防虫網付)、他一式 | | | | | |

特記 1. 機器類の能力は同等以上とする。
2. 消費電力、静圧は参考値とする。
3. 排気用フードはガラリ付とする。

各室換気計算

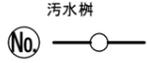
| 階 | 部屋名 | 面積 m ² | 天井高 m | 気積 m ³ | 24時間換気計算 | | 20Af/NIによる | | 換気回数による | | 設計風量 | | | 備考 |
|---|-----|----------------------|----------|----------------------|----------|----------------------------|------------|----------------------------|---------|----------------------------|-------------------------|----------|----|--|
| | | | | | 回数 | 必要換気量 m ³ /h | N | 必要換気量 m ³ /h | 回数 | 必要換気量 m ³ /h | 風量 m ³ /h | 機器 記号 | 台数 | |
| 1 | 会議室 | 18.38 | 2.50 | 45.95 | 0.3 | 14 | 3 | 123 | | | 130 | VF-1 | 1 | 24時間換気量 130m ³ /h > 必要換気量 16m ³ /h よってOK |
| 1 | 踏込 | 2.11 | 2.70 | 5.70 | 0.3 | 2 | | | | | 計 130 | | | |
| | | | | 計 51.65 | | 計 16 | | 計 123 | | | | | | |
| 1 | 便所 | 2.01 | 2.70 | 5.43 | | | | | 10 | 55 | 60 | PF-1 | 1 | |

衛生器具表

| 名称 | 仕様・参考型番 L I X I L | 便所 | 会議室 | 外部 | 合計 |
|-----------|------------------------------------|----|-----|----|----|
| 洋風便器 | YBC-Z30S、YDT-Z380E、CF-49AT、CF-AA64 | 1 | | | 1 |
| 流し台 | 【建築工事】 | | | 1 | 1 |
| 自在水栓 | LF-12F-13-U | | 1 | | 1 |
| 散水栓 (キー式) | LF-13G-13-CV、鋳鉄製BOX | | | 1 | 1 |

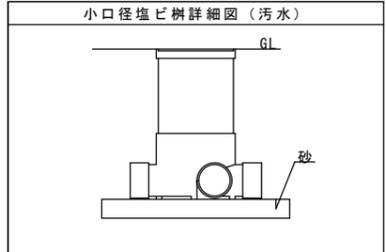
汚水樹リスト

| 記号 | 名称 | 寸法 | 参考深さ (KBMより) | 備考 |
|----|-----|------|--------------|--------------------|
| ① | 汚水樹 | φ300 | -400 | ごみ阻集器 防水・防臭蓋 |
| ② | 汚水樹 | φ200 | -430 | 100-200 90Y 塩ビ製密閉蓋 |
| ③ | 汚水樹 | φ200 | -520 | 公共樹 名張市下水道局仕様 |



※排水勾配 屋外 1/100 屋内 1/50
 上水、下水管径は市町村施工基準に準じること
 水道法16条の規定に基づき、適法に上水道を引き込む

※上水・農業集落排水への接続に係る書類作成及び申請手続きは全て受注者が行う事。

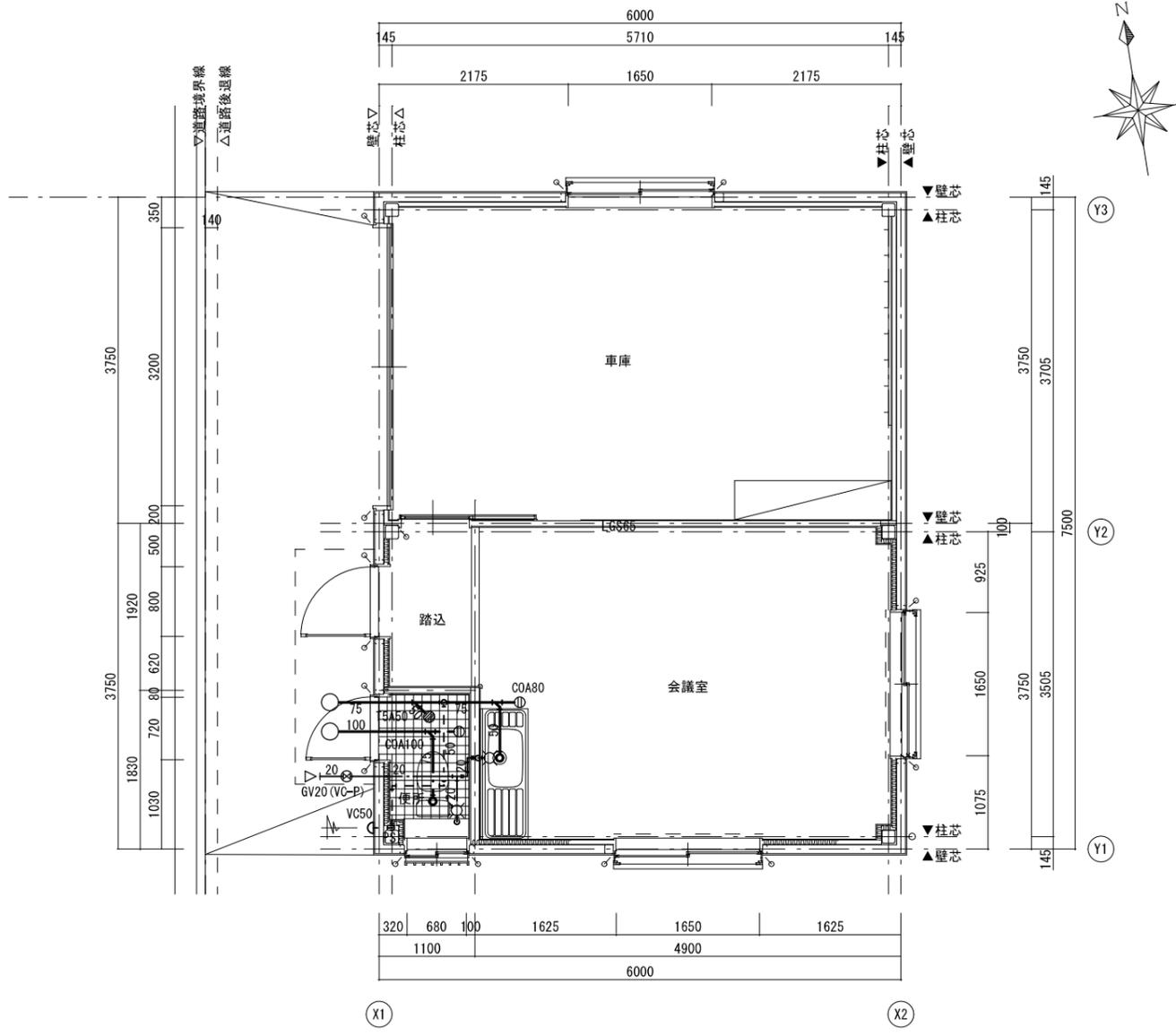


高原分団蕨生地区消防ポンプ庫解体
 及びコミュニティ消防センター新築工事

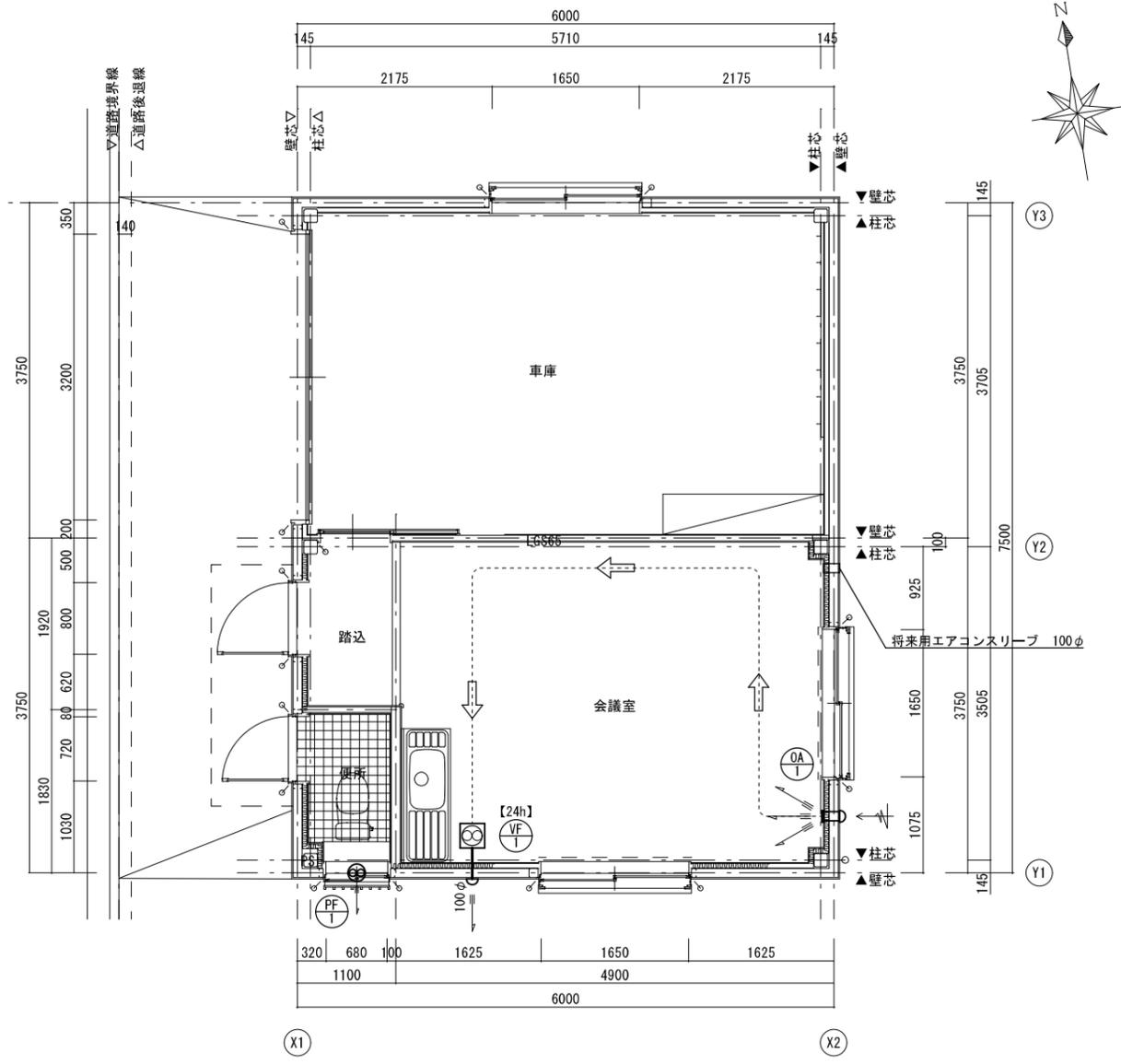
配置図
 機器表

縮尺: S=1/100
 2024.10

設計事務所 アトリエ73
 一級建築士事務所登録第1-2481号 二級建築士登録第210968号 大久保 和実



衛生設備平面図



換気設備平面図

凡例

| | |
|--|-----------|
| | 給水管 |
| | 排水管 |
| | 通気管 |
| | 単水栓 |
| | 床上掃除口 |
| | 床排水金物 |
| | 汚水罫 (塩ビ罫) |
| | 雨水罫 (塩ビ罫) |

凡例

| | |
|--|----------|
| | スパイラルダクト |
| | 24時間換気経路 |

| | | | |
|--|------------------------------|-------------|---|
| <p>蕨原分団蕨生地区消防ポンプ庫解体 及びコミュニティ消防センター新築工事</p> | | | |
| <p>機械設備平面図</p> | <p>S=1/50</p> <p>2024.10</p> | <p>M-03</p> | <p>設計事務所 アトリエ73</p> <p>一級建築士事務所登録第1-2461号 一級建築士登録第343708号 大久保 雅幸</p> <p>一級建築士事務所登録第210968号 大久保 和彦</p> |